

報道された広大

2年目アピール（中国、11・2）

OB (讀壳、  
11・10、  
11・9)

編集後記

十月

- # 広大講師に経営者派遣—広島経済同友会、各業界から無償で（読売、10・17）

# 旧山中高女校歌が復活 教師らあす披露—広大付属福山中・高（中国、10・19、10・22）

# 半導体教育センターが開所—東大学生設計の回路製作、広大など全国に拠点（中国外、10・22）

# でるた＝教育が忘れたもの 広島大学名譽教授寺川智祐（中国外、10・23）

# 非加熱剤購入の可能性、広島県の54施設名公表—全國初（中国、10・23）

# 正論＝教育の「規制緩和」は慎重に 武庫川女子大学教授（広島大学名誉教授）新堀通也（産経、10・24）

# 調査結果を見て、公約への不信ぬぐえず—広島大法学部教授 川崎信文（中国、10・24）

# 広大ベスタロッチ賞 中学生日記（NHK）が受賞—「貫し教育再生を訴え（中国、10・25）

# 文化＝「商人たちの瀬戸内」展で岸田広島大教授が講演（中国、10・25）

# 広大法學部入りやすく―社会人選抜は英語免除（中国、10・29）

# 学校教育テーマに広大公開講座、来月から吳（読売、10・30）

# 絶滅寸前のソテツ発芽、広島大理学部が成功（中国、10・31）

# 古刹の周辺で秋の植物観察、2日に東広島―理学部と東広島市自然研究会（中国、10・31）

# ひととき人＝祖国独立と内戦回避喜ぶ、大学助手 プラトコ・チインゴスキーさん（中国外、10・31）

# 「広大の街」東広島市西条 大家「男女関係、車の騒音」、学生「プライバシー侵害」共生一緒に考えよう、不動産業者招きシンポーあす民法ゼミ（読売、11・1）

# 文化イベント花盛り—広島大大学祭「統合」

# 紅葉プロムナード、植樹14年 アメリカフウ  
2年目アピール（中国、11・2）  
広大構内（中国）（11・2）

OB（説売、11・10、11・9）  
# でるた』定年最初の春 内藤陽哉（広島大学名  
誉教授）（中国夕、11・9）

師走に入りあわただしい毎日だと思いま  
すが、広大フォーラム第5号をお届け  
します。

# 教育再生の訴え共有—「中学生日記」とペス  
# 月刊誌が10周年記念特集号を発行

# タロッチー 背景に混迷する社会、小笠原道雄  
（広島大教育学部長・ペスタロッチー教育賞  
実行委員）（中国、11・12）

# 「年功より個人の能力」—マツダのウォレス  
社長 広大で記念講演（中国、11・12）

# 「年功より個人の能力」—マツダのウォレス  
社長 広大で記念講演（中国、11・12）

# カロチノイドが発がん抑制、放射線耐性菌から抽出—広島大グループ 被爆者治療応用に期待（中国、11・13）

# ひつたくりで男2人を逮捕—西条署（広大女学生ら被害）（産経、11・17）

# 絶滅の危機「セラトザミア・ヒルダエ」（ソーツの一種）人工授粉で発芽—広大グループ世界初の成功、種の保存へ一步（産経、11・18）

「フォーラム」編集に学生の参加を望みます。特に今期の広報委員長は頭が堅いので、よい企画ができません。若い革新的なアイデアを持った人の助けを必要としています。「フォーラム」がチョベリグになるかチョベリバになるかは貴方次第です。

広大フォーラム第28期 5号

編集発行 広島大学広報委員会  
(庶務部企画調査課)  
住所 広島市中区東千田町1丁目1番89号  
電話 (082)241-1221 内線3539  
FAX (082)242-1561  
E-mail koho@ipc.hiroshima-u.ac.jp

<http://www.hiroshima-u.ac.jp/hiroshima-u/forum/>

印 刷 (株)ニシキプリント  
広報委員 安藤正昭 (委員長・総合科学部)  
成定 薫 (副委員長  
大学院国際協力研究科)  
越智 貢 (文学部)  
森 敏昭 (教育学部)  
若元 澄男 (学校教育学部)  
岡本 友子 (法學部)  
長尾伸一 (経済学部)  
竹野節夫 (理学部)  
田中義人 (医学部)  
栗原英見 (歯学部)  
松尾 彰 (工学部)  
岡本敏一 (生物生産学部)  
渡邊敦光 (原爆放射能医学研究所)  
吉田二美恵 (附属図書館)  
西田 正 (総合科学部)  
中田 高 (文学部)  
加登基二 (総合情報処理センター)  
佐佐木 邦 (附属図書館)